

地球温暖化対策技術開発事業(2次公募)の採択案件の概要

. 省エネ対策技術実用化開発分野

事業	家庭内における家電機器の消費電力削減のための電力使用量収集と可視化に関する技術開発
提案者 (共同実施者)	日本電気通信システム株式会社
事業概要	一般家庭において家電機器の節電や節電機器への買い替えなどの省エネ行動を促すために、最低限の設備導入と簡単設定で既存の家電機器の電力使用量を計測・収集し、電力使用量等を可視化する技術の開発を行う。
19年度委託額	35,000千円

事業	既存設備と館内人流データを有効活用した低コスト省エネ管理システムの開発
提案者 (共同実施者)	株式会社ベクトル総研 (工学院大学、(株)日建設計総合研究所、(株)インターリスク総研他)
事業概要	中規模事業系ビルの館内人流特性を組み入れた既存設備の最適制御省エネコントローラと管理データの二次利用による能動的省エネ活動促進システムを統合した低コストの管理情報共有基盤システムの構築を行う。
19年度委託額	49,000千円

事業	空気冷媒を用いた省エネ型ノンデフロストフリーザーに関する技術開発
提案者 (共同実施者)	株式会社マエカワ
事業概要	冷蔵冷凍分野等における省エネルギー化として熱交換器への着霜や異物混入による冷却効率の低下を解決し、かつ空気冷媒(ノンフロン化)を同時に達成できる最適急速冷凍技術の開発を行う。
19年度委託額	104,481千円

・再生可能エネルギー導入技術実用化開発

事業	食品廃棄物のバイオ水素化・バイオガス化に関する技術開発
提案者 (共同実施者)	広島大学大学院 (復建調査設計(株)、東京農工大学、サッポロビール(株)、 (株)島津製作所、広島大学、(株)東洋高圧、広島県立総合 技術研究所)
事業概要	消費母体や製造業者の食品廃棄物をバイオ水素・バイオガス化 して地域や製造業でエネルギー利用するシステムの構築のため、 鍵プロセスでありシステムの入口部である廃棄物の高効率 溶解・水素発酵技術の開発を行う。
19年度委託額	60,200千円

事業	資源用トウモロコシを利用した大規模バイオエタノール製造 拠点形成推進事業
提案者 (共同実施者)	北海道立工業試験場 (北海道立食品加工研究センター、北海道立畜産試験場、北海 道大学、神戸大学、北興化工機(株))
事業概要	資源用トウモロコシの子実、さらにはセルロース系原料からの 低コスト、高効率のバイオエタノール製造方法を開発し、大規 模製造拠点の形成に向けたバイオ燃料化方策を検討する。
19年度委託額	110,400千円

事業	金属シリコンを出発材料とする高効率球状シリコン太陽電池 の連続製造技術開発
提案者 (共同実施者)	株式会社クリーンベンチャー21 (ソーラーシリコンテクノロジー株式会社)
事業概要	金属 Si から、新亜鉛還元法によりソーラーグレードの Si 顆粒 を製造する技術、同 Si 顆粒を非接触状態で熔融凝固 させ単結晶 Si 球を製造する技術、同 Si 球で変換効率 18% の集 光型球状 Si 太陽電池を製造する技術を開発する。
19年度委託額	87,120千円

・都市再生環境モデル技術開発分野

事業	木質系バイオマスエネルギーの複数エリアへの最適供給・配分システムの研究開発
提案者 (共同実施者)	有限責任中間法人 新地域社会システム研究機構
事業概要	木質系バイオマスをガス化し都市ガスと混合したエネルギー供給システムを開発。そのための課題(供給の安定性、安全性、コスト)を都市ガスインフラ技術の活用とエリアエネルギーマネジメントの開発で解決。
19年度委託額	31,860千円

・製品化技術開発分野

事業	家庭用ソーラーシステムの普及拡大に関する技術開発
提案者 (共同実施者)	株式会社サンジュニア
事業概要	家庭用ソーラーシステムを普及拡大させるために、これに熱量計を取り付け、数値でCO2削減効果を確認できるようにしたコストダウンモデルを完成するための技術開発。
19年度補助額	9,100千円

事業	製造時及び使用時のCO2排出が大幅に小さい「スーパーエコPC」の製品化に関する技術開発
提案者 (共同実施者)	NECパーソナルプロダクツ株式会社
事業概要	パーソナルコンピューター(PC)に新しいディスプレイ方式の採用等を行うことで、製造時及び使用時のCO2排出を大幅に削減したPCの商品化に必要な技術開発を行う
19年度補助額	71,505千円

事業	寒冷地を含む病院における、省エネ冷暖房設備用の地下水・地中熱ハイブリッドヒートポンプに関する技術開発
提案者 (共同実施者)	株式会社アモウ (株式会社アレフ・ゼネラルヒートポンプ工業株式会社)
事業概要	冷暖房設備の熱源として従来の地下水式と地中熱式ヒートポンプシステムの長所を組み合わせることにより、寒冷地においても高効率と CO2 半減を実現するハイブリッド式ヒートポンプシステムの製品化開発を行う。
19年度補助額	70,000千円

19年度委託額及び補助額はいずれも予定であり、今後変更がありえる。